

令和3年4月12日

日本地すべり学会  
関東支部会員各位

令和3年度関東支部総会に関する委任状・表決書の提出について（お願い）

日本地すべり学会関東支部

日頃から、関東支部の活動に、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

先に、連絡しましたとおり、総会に出席されない方は、委任状または表決書を提出してください。

文書等による議決権の行使を行われる方は、別紙2に示した議案について、その賛否を選択して、表決書（別紙1）を提出してください。

また、議決権を委任される方は、委任状（別紙1）を提出してください。

委任状・表決書を含めた総会参加者が、定足数を下回りますと、総会が不成立となりますので、ご協力をお願いします。

(別紙1) 公益社団法人日本地すべり学会関東支部  
令和3年度関東支部総会 委任状・表決書

- ・総会をご欠席される方、欠席する可能性のある方は、委任状または決議書をご提出ください。
- ・期限までに委任状と表決書を重複して提出された場合は、表決書が優先します。
- ・総会に参加の申し込みをされ参加証を受け取った方の委任状・表決書は、総会を欠席された場合にのみ有効となります。
- ・本用紙をスキャニングしたPDFファイルを、電子メールに添付して送付してください。なお、メールのタイトル、添付ファイル名は、「委任状」または「表決書」に、氏名を加えたものとしてください。

提出先E-mail : kt@fcri.co.jp

提出期限：令和3年4月20日(火)

---

### 委 任 状

私は、関東支部長を代理人として定め

公益社団法人日本地すべり学会関東支部・令和3年度支部総会

に関する一切の権限を委任します。

令和 3 年 月 日

会員番号 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ (自筆署名)

---

### 表 決 書

私は、事前に示された議案に対して次の通り決議します。

第1号議案 支部役員の選任に関する件	賛成 ・ 反対
第2号議案 事業報告及び決算の承認に関する件	賛成 ・ 反対

賛成・反対のどちらかに○印を付けてください。両方に○印がある場合は賛成とみなします。

令和 3 年 月 日

会員番号 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ (自筆署名)

(別紙2) 公益社団法人日本地すべり学会関東支部  
令和3年度関東支部総会の議案について

## 第1号議案 支部役員の交替に関する件

関東支部運営内規第4条に基づき、支部役員の退任にともなう欠員を補充するために、次の者を支部役員に選任する。

### 1. 退任する支部役員(第6期・令和2・3年度)

監事 神戸 徹 (本人からの届出による)

### 2. 後任の候補者

運営委員会による推薦者は、次のとおりである。

監事候補者 天田雅之 (群馬県 環境森林部森林局 森林保全課長)

## 第2号議案 令和2年度事業報告及び決算の承認に関する件

### 1. 令和2年度事業報告

#### (1) 総会

令和2年5月8日11:00～12:00

群馬会館（群馬県）

出席者数3名 委任状数86名 決議書提出者15名 計104名（定足数94名以上）

#### (2) シンポジウム

コロナウィルス感染症対策のため開催中止、論文集発行）

「令和元年台風第19号による斜面災害」

- ・群馬県の山地災害の概要 長谷川 博（群馬県森林保全課）
- ・神奈川県内の山地災害の分布・対応状況 安松 慶直（神奈川県森林再生課）
- ・群馬県内匠（たくみ）地区の斜面崩壊 若井 明彦（群馬大学）
- ・群馬県西毛（せいもう）地区の地すべり 小林 豊（日本サーベイ）
- ・神奈川県相模原市緑区牧野（まぎの）地区の斜面崩壊における搜索救助活動  
-現場の実態と科学技術の役割- 新井場公德（消防庁消防研究センター）
- ・論文集発行・配布、Web掲載

#### (3) 技術講習会

##### ①防災対策講演会（斜面協会との共催事業）

開催中止：令和2年9月15日、山梨県立図書館「火山としての富士山とその災害」

##### ②第1回基礎技術講習会（若手対策事業）

「最近の地すべりボーリング技術」（集合形式講習会）

令和2年10月20日

貸会議室24大宮小会議室（埼玉県）

講師：阿部真郎（奥山ボーリング株式会社）

参加者：17名（非会員5名）

##### ③第2回基礎技術講習会（若手対策事業）

「最近の地すべりボーリング技術」（オンライン講習会）

令和2年11月26日

形式：録画配信+Zoom によるオンライン講習会

講師：阿部真郎（奥山ボーリング株式会社）

参加者：15名（非会員5名）

(4) 運営委員会・幹事会

新型コロナウイルス感染症拡大にともない会議中止・メール審議  
その後オンライン会議に移行

① 運営委員会

・第1回 令和3年1月22日 オンライン会議 出席者17名

② 幹事会

・第1回 令和2年12月25日 オンライン会議 出席者10名

・第2回 令和3年3月26日 オンライン会議 出席者10名

(5) 広報活動等

・関東支部Webページ更新

(6) 令和2年度研究発表会(山梨大会)の対応

4～11月、現地開催中止・講演集発行、事後処理の対応

## 2. 令和2年度決算

### 令和2年度決算

令和2年(2020年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日

				予算	決算
収益	当期収益	事業収益	シンポジウム	220,000	0
			意見交換会	250,000	0
			現地検討会	80,000	0
		受取利息	0	10	
		その他	0	6,680	
	小計	550,000	6,690		
	資金移動(本部→支部)	0	133,280		
予備費	(100,000)	(100,000)			
計	550,000	139,970			
費用	当期費用	事業費	シンポジウム	220,000	68,970
			意見交換会	250,000	0
			現地検討会	160,000	0
			共催事業	70,000	0
			若手対策	150,000	152,989
			協賛金	0	0
	管理費	100,000	9,742		
小計	950,000	231,701			
計	950,000	231,701			
当期収支差				▲ 400,000	▲ 91,731

事業収支再掲			
区分	収益	費用	収支差
シンポジウム(論文集のみ発行)	0	68,970	▲ 68,970
意見交換会(中止)	0	0	0
現地検討会(中止)	0	0	0
共催事業(中止)	0	0	0
若手対策(2回)	133,280	152,989	▲ 19,709
災害調査(なし)	0	0	0
管理費(総会等)	6,690	9,742	▲ 3,052
計	139,970	231,701	▲ 91,731

- 1) 若手対策事業の収益は本部負担分である。
- 2) 管理費の収益は、受取利息・会議費(会議室使用料)の返金分である。

### 若手対策事業の費用内訳

費用				支出負担(再掲)		
項目	内容	支払先	金額	本部報告分	支部負担分	計
外注費	映像制作	ハイデー	63,040	63,040		63,040
支払手数料	振込手数料	ゆうちょ銀行	440	440		440
会議費	消毒薬	赤井沢雨宮店	1,100	1,100		1,100
会議費	会議室利用料	コアワーキングスペース24	19,800	19,800		19,800
消耗品費	ヘッドセット	アマゾン	11,094		11,094	11,094
消耗品費	webカメラ	アマゾン	4,999		4,999	4,999
消耗品費	レーザーポインタ	ヨドバシカメラ仙台店	2,150		2,150	2,150
小計			102,623			0
支払手数料	振込手数料	ゆうちょ銀行	146		146	146
諸謝金	講演料・原稿料等(旅費交通費を含む)	阿部真郎	48,900	48,900		48,900
支払手数料	振込手数料	ゆうちょ銀行	1,320		1,320	1,320
合計			152,989	133,280	19,709	152,989


### 3. 令和2年度監査報告


令和2年度の支部事業及び会計について、支部監事により監査を行った。

## 監査報告書（関東支部）

2021年4月5日

公益社団法人 日本地すべり学会  
会 長 平松 晋也 殿

監事 神戸 徹 

監事 道知 克一 

2020年4月1日から2021年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

#### 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて決算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、会議等への出席、又は支部長から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

#### 2 監査意見

- (1) 決算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、支部の経理の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 支部の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上